

がんゲノム外来(保険診療)への紹介方法

がんゲノム外来は、**完全予約制**となっております。
貴院のご担当者(地域医療連携室等)から当院の遺伝子診療科宛に
「がんゲノム外来」の受診予約を行ってください。

受診予約方法

1 貴院のご担当者(地域医療連携室等)から当院の遺伝子診療科宛に必要書類・データをFAXまたはご郵送ください。

外来受診日までに、上記指定条件に合う採血結果、CT画像、病理検査結果報告書を遺伝子診療科まで必ずご郵送ください。(患者様ご持参はご遠慮ください。)

【受診予約に必要な書類・データ】

- がんゲノム外来申込書(予約申込時にFAX)
- 外来紹介時臨床情報(予約申込時にFAX)
- 外来紹介前の薬物療法情報(予約申込時にFAX)
- 診療情報提供書(がんゲノム外来専用)(予約申込み時にFAX)
- 採血結果(過去1ヶ月以内)(予約申込時にFAX、外来受診前に郵送)
- 病理検査結果報告書(予約申込時にFAX、外来受診前に郵送)
- CT画像(過去2回分：1回分は過去1ヶ月以内に撮影したものであることが望ましい)
(可能であれば予約申込時にFAX、外来受診前に郵送)

※1上記書類の雛形は当院ホームページにあります。

お手数をおかけしますが、ダウンロードの上作成をお願い致します。

2 いただいた情報をごんゲノム外来担当者が確認の上、 遺伝子診療科より貴院へ折り返し予約票をFAXいたします。

検査提出用の病理検体をご準備ください

当院より貴院にFAXにて病理検体の検体送付依頼書をお送りさせていただきます。
その指示に従って検体の準備をお願い致します。

ご提出いただくホルマリン固定パラフィン包埋(FFPE)ブロックおよび標本について

- ・生検あるいは手術後3年以内の検体であることが原則です。
- ・原則として、検体組織中の腫瘍細胞の占める割合が20%以上のものになります。
- ・過去に受けた放射線治療の照射範囲に含まれていた組織の標本は検査に使用できません。
- ・骨病変検体の場合は、脱灰処理された検体は検査に使用できません。
- ・原則としてブロックでの貸し出しにご協力ください。
- ・やむを得ずブロック準備できない場合は、未染色FFPE切片標本の作製をお願いいたします。
(作製過程で切片の加熱乾燥は行わないでください。加熱乾燥後の検体は検査に使用できません)

ーがんゲノム外来ー

外来日(完全予約制)：毎週水曜日・木曜日 14時～(2枠)、15時～(2枠)

お問い合わせ時間：平日9時～17時

電話番号：011-611-2111(代表番号、内線：38750)、011-688-9690(直通)

FAX番号：011-616-9690(がんゲノム外来専用FAX)

